

2024年度

大学院入学試験要項

入学試験における諸注意や、緊急時の対応などについて、各入学試験実施前に神戸学院大学ホームページ入試サイト (<https://www.kobegakuin.ac.jp/admission/>) に掲載します。
出願前や入学試験前に必ず確認するようにしてください。



神戸学院大学

神戸学院大学大学院 入試制度一覧

神戸学院大学大学院の入試については、多様な制度があり、一般対象（本冊子）以外にも出願資格を満たせば、外国人留学生入試、社会人入試、成績優秀者対象入試、推薦入試などの出願が可能です（1回の試験で受験できるのは1つの入試制度のみとなります）。

各研究科で実施される入試制度については下表をご参照ください。

研究科	専攻	課程	入試制度
法学研究科	法学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、成績優秀者対象
		博士後期課程	一般、外国人留学生
	国際関係法学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、成績優秀者対象
経済学研究科	経済学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、成績優秀者対象
		博士後期課程	一般、外国人留学生
	経営学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、成績優秀者対象
人間文化学研究科	人間行動論専攻 地域文化論専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、推薦
		博士後期課程	一般、外国人留学生
心理学研究科	心理学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、成績優秀者対象
		博士後期課程	一般、外国人留学生、社会人
総合リハビリテーション学研究科	医療リハビリテーション学専攻	修士課程	一般、社会人
		博士後期課程	一般、社会人
	社会リハビリテーション学専攻	修士課程	一般、社会人
栄養学研究科	栄養学専攻	修士課程	一般、外国人留学生、社会人、推薦（第1次募集のみ）
薬学研究科	薬学専攻	博士課程	一般、外国人留学生、社会人
食品薬品総合科学研究科	食品薬品総合科学専攻	博士後期課程	一般、外国人留学生

※年に1度しか入学試験を実施しない研究科・課程がありますので、各入試要項をご確認のうえ出願をご検討ください。

◎なお、外国人留学生入試、社会人入試、成績優秀者対象入試、推薦入試の入試要項については別に定めていますので、詳細は本学ホームページ（<https://www.kobegakuin.ac.jp/admission/postgraduate/2024/>）でご確認いただくか、本学入学・高大接続センター（TEL：078-974-1972）へお問い合わせください。

1. アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【法学研究科】

神戸学院大学大学院法学研究科では、本研究科が定めたディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに対する理解を前提として、以下のような学生の入学を期待する。

修士課程

＜法学専攻＞

学部レベルにおける法学の専門的知識・能力を堅実に身につけていて、それをさらに向上させるにふさわしい能力と意欲を持つ学生。

＜国際関係法学専攻＞

学部レベルにおける国際政治・国際関係法学の専門的知識・能力を堅実に身につけていて、それをさらに向上させるにふさわしい能力と意欲を持つ学生。

博士後期課程

＜法学専攻＞

修士課程レベルにおける専門的能力を基礎として、特定の専門領域における高度な研究を追究するにふさわしい能力と意欲を持つ学生。

【経済学研究科】

次のような学生の入学を期待する。

修士課程

1. 知識・理解

経済学または経営学の専門的な学問内容および研究方法について、学士課程修了相当の基礎的な知識を有している。

2. 思考・判断

経済学・経営学における研究方法を用いて、自ら研究課題を設定することができる。

3. 関心・意欲

経済・経営に関する諸問題の解明に関心を持ち、修得した専門知識によって、社会の発展に寄与したいと考えている。

4. 技能・表現

修得した専門知識を、口頭発表や文章表現によって、的確に伝えることができる。

博士後期課程

1. 知識・理解

経済学・経営学の学問内容および研究方法について、修士課程修了相当の十分で高度な知識を有している。

2. 思考・判断

経済学・経営学における研究方法を用いて、自ら高度な研究課題を設定することができる。

3. 関心・意欲

経済学・経営学の高度な研究に関心を持ち、高度な専門知識が要求される研究者、職業を目指し、社会の発展に寄与したいと考えている。

4. 技能・表現

修得した高度な専門知識を社会に向けて的確かつ簡明に伝えることができる。

【人間文化学研究科】

人間文化学研究科は、次のような学生を求めています（修士課程の下記4は教員志望者のみ）。

修士課程

1. 知識・技能

人文科学の諸分野について、4年制大学卒業相当の基礎的な知識と研究方法を身につけている。

2. 思考・判断・表現

論理的な分析と考察のもつ重要性を理解したうえで、人文科学の諸分野にかかわる課題や問題点を認識している。

3. 意欲・態度

人文学の知見にもとづき、他者と協働しつつ、自主的に学修することができる。

4. 教員免許状を所有している。とくに学校等の教育現場に関心を抱き、専門性をもって次世代人材を育成することに強い意欲がある。

博士後期課程

1. 知識・技能

人文科学の諸分野について、修士課程修了相当の専門的な知識と研究方法を身につけている。

2. 思考・判断・表現

自ら発見した問題に対して論理的な分析と考察を加え、その研究成果を社会に向けて発信することができる。

3. 意欲・態度

人文学の知見にもとづき、他者との協働や社会への貢献を意識しつつ、主体的に研究を推進することができる。

【心理学研究科】

心理学研究科は、神戸学院大学の建学の精神「真理愛好・個性尊重」及び心理学研究科が掲げるディプロマ・ポリシーの主旨に賛同し、その獲得をめざして学ぶ意欲がある以下のような人たちの入学を期待する。

修士課程

1. 心理学の高度の専門性と研究能力を身につけること及び公認心理師など高度専門職業人として活躍することに意欲と関心をもつ。

2. 心理学の学士課程修了相当にふさわしい専門知識・技能を備えている。

3. 社会の中で自らが所属するチームの一員として多様なメンバーと良好なコミュニケーションをとり、主体的な役割を果たす意欲をもつ。

4. 本研究科の理念・目的に沿って自ら学修・論考を進めることができる。

博士後期課程

1. 心理学の高度の専門性と研究能力を身につけること及び公認心理師など高度専門職業人として活躍することに意欲と関心をもつ。

2. 心理学の修士課程修了相当にふさわしい専門知識・技能を備えている。

3. 社会の中で自らが所属するチームの一員として多様なメンバーと良好なコミュニケーションをとり、主体的な役割を果たす意欲をもつ。

4. 高度な職業人、教育・研究者を目指すために自ら学修・論考を進めることができる。

【総合リハビリテーション学研究科】

修士課程

<医療リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科医療リハビリテーション学専攻修士課程では、保健・医療・福祉領域における、①リーダーとなり得る高度な専門職業人の育成、②大学、短期大学及び専門学校等での教育者の育成、③大学、研究機関及び企業での研究者の育成等を目的とすることから、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 医療リハビリテーション学領域の発展に貢献する意欲を有する人。
2. 高い倫理観と豊かな人間性を有する人。
3. 医療リハビリテーション学領域における幅広い知識を有している人。
4. 志望分野に関する専門的知識を有している人。
5. 医療リハビリテーション学領域における課題解明につながる基礎的な情報収集技能を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

6. 医療リハビリテーション学の基礎的な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナルリズム)

7. 医療リハビリテーション学領域で、指導および管理的役割を担うことを目指す人。

<社会リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科社会リハビリテーション学専攻修士課程では、ディプロマ・ポリシーに掲げる目的を達成するため、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 社会リハビリテーション学領域の発展に寄与する意欲のある人で、福祉課題についての明確な問題意識を持ち、その解明と解決を志す人。

(知識・技能)

2. 豊かな人間性と高い教養に加えて、社会リハビリテーション学領域についての基礎的な知識を有する人。
3. 社会リハビリテーション学領域における福祉課題解決につながる基本的な情報収集技能を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

4. 社会リハビリテーション学についての基礎的な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナルリズム)

5. 社会リハビリテーション学領域でキャリアアップを図りその発展を導く役割を担うことを目指す人。

博士後期課程

<医療リハビリテーション学専攻>

総合リハビリテーション学研究科医療リハビリテーション学専攻博士後期課程では、保健・医療・福祉領域における、①リーダーとなり得る高度な専門職業人の育成、②大学、短期大学及び専門学校等での教育者の育成、③大学、研究機関及び企業での研究者の育成等を目的とすることから、次のような学生を求める。

(主体的に学習・研究に取り組む態度)

1. 医療リハビリテーション学領域の発展に貢献する意欲を有する人。
2. 高い倫理観と豊かな人間性を有する人。
3. 研究課題を自ら設定し、解明していく能力を有する人。
4. 医療リハビリテーション学領域における幅広い知識を有している人。
5. 志望分野に関する高度な専門的知識を有している人。
6. 医療リハビリテーション学領域における未知の課題解明につながる多様な情報収集技術を有する人。

(思考力・判断力・表現力)

7. 医療リハビリテーション学の高度な知識・技能のもと、論理的に考察し表現できる能力を有する人。

(プロフェッショナルリズム)

8. 医療リハビリテーション学領域で、指導および管理的役割を担うことを目指す人。
9. 医療リハビリテーション学領域の科学的基盤となる知識を創出する研究者としてリーダーシップをとれる人。

【栄養学研究科】

栄養・医療に係る問題を科学的に検討し、関連する専門職種や組織と連携して社会に貢献できる専門家をめざす以下の人を歓迎する。

1. 次の2～5のいずれかに該当し、栄養学等の学士の学位を有する人、または当該学士の学位と同等以上の学力を有すると認められる人。
2. 食品と健康に高い科学的な関心を持ち、大学院での研究調査等に必要な学力を有している人。
3. 積極的に課題をみつけ食生活や医療の改善に意欲をもつ人。
4. 高度専門職業人(実践に必要とされる豊富な知見をもつ管理栄養士・臨床検査技師あるいは栄養教諭)として人々の健康保持増進に貢献しようとする人。
5. 医療施設等において就業中の管理栄養士あるいは臨床検査技師で、より高い論理能力を養いたい人。

【薬学研究科】

薬学研究科は、国内外の臨床薬学分野において活躍できる、高度の専門性と研究者としての高い能力をもった臨床薬剤師、医薬品開発研究者および教育者などの養成を目指している。

よって、次のような学生の入学を期待する。

1. 医療人として、優れた疾病治療に貢献することに強い意欲をもつ者
2. 薬学の高度の専門性と研究能力を身につけ、将来、高度専門職業人として活躍することを希望する者
3. 他者と連携を保ち、共同し、問題解決に努力し、リーダーとなりうる者

【食品薬品総合科学研究科】

栄養学、薬学、臨床検査学、医学の分野での高度な専門家として、大学などの教育機関、保健機関、食品・薬品等の製造業の研究機関、その他マスメディアなどでの啓発活動等において活躍できる人材を養成する。この教育目標に沿う以下の人の入学を希望する。

1. 次の2～6のいずれかに該当し、且つ修士の学位を有する者。または、これと同等以上の学力を有すると認められる者。
2. 管理栄養士の資格を活かして、臨床、食育、行政の現場などにおいて生活習慣病の改善(一次予防)や健康寿命の延長を図るなど人々の健康増進に貢献しようとする人。
3. 薬剤師・臨床検査技師などの資格を活かして、高度医療活動を通じた健康増進に国内外で貢献しようとする人。
4. 最先端の生命科学の技術や方法論を駆使して、独創的な基礎研究や有益な新規栄養機能食品の開発などの応用研究を目指したい人。
5. 大学などの教育機関で、栄養学、薬学、臨床検査学、医学の分野で教育研究職を希望する人。
6. 栄養学、薬学、臨床検査学、医学の分野に関する諸現象を理論的に解釈し、人々の健康や福祉に貢献したい人。

2. 募集人員

研究科	専攻	課程	修業年限	募集人員	備考
法学研究科	法学専攻	修士課程	2年	8名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	3名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」入試を含みます。
	国際関係法学専攻 ^{*1}	修士課程	2年	4名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
経済学研究科	経済学専攻	修士課程	2年	3名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」入試を含みます。
	経営学専攻 ^{*2}	修士課程	2年	3名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
人間文化学研究科	人間行動論専攻	修士課程	2年	4名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「推薦」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」入試を含みます。
	地域文化論専攻	修士課程	2年	6名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「推薦」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」入試を含みます。
心理学研究科	心理学専攻	修士課程 ^{*3}	2年	18名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「成績優秀者対象」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」入試を含みます。
総合リハビリテーション学研究科 ^{*4}	医療リハビリテーション学専攻	修士課程	2年	3名	募集人員は別冊紙に定める「社会人対象」入試を含みます。
		博士後期課程	3年	3名	募集人員は別冊紙に定める「社会人対象」入試を含みます。
	社会リハビリテーション学専攻	修士課程	2年	2名	募集人員は別冊紙に定める「社会人対象」入試を含みます。
栄養学研究科	栄養学専攻	修士課程	2年	6名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」、「推薦」入試を含みます。
薬学研究科 ^{*4}	薬学専攻	博士課程	4年	3名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」、「社会人対象」入試を含みます。
食品薬品総合科学研究科	食品薬品総合科学専攻	博士後期課程	3年	2名	募集人員は別冊紙に定める「外国人留学生」入試を含みます。

※1 法学研究科国際関係法学専攻には、博士後期課程が設置されていませんが、法学専攻の博士後期課程において国際関係法学分野を修了した者は、博士（国際関係法学）の学位が取得できます。

※2 経済学研究科経営学専攻には、博士後期課程が設置されていませんが、経済学専攻の博士後期課程において経営学分野を修了した者は、博士（経営学）の学位が取得できます。

※3 心理学研究科心理学専攻修士課程は公認心理師養成を目的とした課程です。公認心理師国家試験受験資格の取得には、学部課程の卒業までに所定の科目の修得が必要となります。必要な科目については【別紙】「心理学研究科修士課程受験者確認用」でご確認ください。

※4 総合リハビリテーション学研究科、栄養学研究科、薬学研究科、食品薬品総合科学研究科は出願に先立ち、志望する教育研究分野の教員と研究内容について事前に相談してください。

3. 出願資格

(1) 修士課程

次の各号の一に該当する者とします。

- ①学校教育法第83条に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者（2024年3月までに卒業見込みの者を含みます）。
- ②学校教育法第104条の規定に基づき学士の学位を有する者。
- ③外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2024年3月までに卒業見込みの者を含みます）。
- ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者。

- ⑤専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ⑥文部科学大臣の指定した者。
 - ⑦2024年3月末現在において、大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、本学大学院各研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者。
 - ⑧本学大学院各研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に満22歳に達している者。
- ※⑦⑧の個別の入学資格審査については、(P4)「4. 入学資格審査」を参照してください。

(2) 博士後期課程（薬学研究科を除く）

次の各号の一に該当する者とします。

- ①修士の学位または専門職学位を有する者（2024年3月までに取得見込みの者を含みます。ただし、法学研究科の第1次募集の受験者は、修士の学位または専門職学位を有する者に限ります）。
- ②外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- ③文部科学大臣の指定した者。
- ④本学大学院各研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時に満24歳に達している者。

※④の個別の入学資格審査については、(P4)「4. 入学資格審査」を参照してください。

(3) 博士課程（薬学研究科）

次の各号の一に該当する者とします。

- ①6年制の薬学部を卒業した者（2024年3月までに卒業見込みの者を含みます）。
- ②修士の学位または専門職学位を有する者（2024年3月までに取得見込みの者を含みます）。
- ③外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤本学大学院薬学研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時において、学部卒業後3年以上を経過している者。

※⑤の個別の入学資格審査については、(P4)「4. 入学資格審査」を参照してください。

4. 入学資格審査

(P3~4)「3. 出願資格」における「個別の入学資格審査」を希望する方は、審査に必要な書類を提出してください。

(1) 申請期限

【第1次募集（9月実施分）】 2023年7月7日(金)

【第2次募集（2月実施分）】 2023年12月1日(金)

(2) 審査に必要な書類

研究科により、必要書類が異なりますので、該当者は本学入学・高大接続センターへお問い合わせください（TEL：078-974-1972）。

5. 入学検定料

35,000円

※ただし、本学学部卒業者（卒業見込みの者を含む。）および本学大学院に在籍したことのある者の入学検定料は18,000円とする。

※出願開始1週間前より納入が可能です。

6. 日 程 表

研究科・課程		出願期間	試験日	試験地	合格発表日	入学手続期間 ^{※3}
経済学研究科 人間文化学研究科 心理学研究科 総合リハビリテーション学研究科 栄養学研究科	修士課程	2023年 8月23日(水) } 8月30日(水) (必着)	9月9日(土) (予備日 ^{※1}) (9月16日(土))	神戸学院大学 有瀬キャンパス	9月14日(木) ^{※2} (予備日に実施した場合) (9月21日(木) ^{※2})	9月15日(金) } 9月22日(金) (厳守)
総合リハビリテーション学研究科 食品薬品総合科学研究科	博士後期課程			神戸学院大学 ポートアイランド 第1キャンパス		
法学研究科	修士課程					
法学研究科 法学専攻	博士後期課程					
薬学研究科	博士課程					
経済学研究科 人間文化学研究科 心理学研究科 総合リハビリテーション学研究科 栄養学研究科	修士課程					
総合リハビリテーション学研究科 食品薬品総合科学研究科	博士後期課程	神戸学院大学 ポートアイランド 第1キャンパス				
法学研究科	修士課程					
法学研究科 法学専攻	博士後期課程					
薬学研究科	博士課程					
経済学研究科 経済学専攻 人間文化学研究科 心理学研究科	博士後期課程		神戸学院大学 有瀬キャンパス			

- ※1 地震等の災害、台風の接近に伴う公共交通機関の乱れおよび計画連休等により、試験が実施できない場合は、予備日に試験日を変更することがあります。変更する場合は、試験当日の午前8時までに本学ホームページにて、その旨を発表します。
- ※2 合格者の受験番号は、本学ホームページ「入試サイト」で発表します（学内掲示は行いません）。合格者には、同日に合格通知書および入学手続に関する書類を速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
- ※3 入学手続期間内に、入学金・1年次前期分の学費等をお支払いいただかない場合、入学資格が失われますのでご注意ください。

7. 選 考 方 法

各研究科の定める選考方法により入学者を選考します。

研究科によっては筆記試験に外部試験成績の利用が可能です。対象となる研究科（課程）などの詳細については、P8～9をご参照ください。

(1) 修士課程

法 学 研 究 科	①筆記試験 ●必須科目及び選択科目各1科目						
	筆 記 試 験 の 科 目						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="width: 20%;">専攻</th> <th>筆 記 試 験 の 科 目</th> </tr> <tr> <td>法学専攻</td> <td> ◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・刑事政策・経済法・労働法・行政法 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・英語・ドイツ語・フランス語 </td> </tr> <tr> <td>国際関係 法学専攻</td> <td> ◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・憲法・民法・商法・企業取引法・英語・ドイツ語・フランス語 </td> </tr> </table>	専攻	筆 記 試 験 の 科 目	法学専攻	◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・刑事政策・経済法・労働法・行政法 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・英語・ドイツ語・フランス語	国際関係 法学専攻	◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・憲法・民法・商法・企業取引法・英語・ドイツ語・フランス語
	専攻	筆 記 試 験 の 科 目					
法学専攻	◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・憲法・租税法・民法・商法・刑法・刑事訴訟法・刑事政策・経済法・労働法・行政法 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論・英語・ドイツ語・フランス語						
国際関係 法学専攻	◆必須科目：次の科目の中から、専攻希望科目を1科目選択 ・国際法・政治学・政治思想史・国際関係論 ◆選択科目：必須科目で選択しなかった科目及び下記の科目から1科目選択 ・憲法・民法・商法・企業取引法・英語・ドイツ語・フランス語						
注記：法学専攻・国際関係法学専攻共通 1. 必須科目・選択科目ともに出願時に受験科目を志願者調書の所定欄に記入してください。出願受理後は如何なる理由があっても、科目の変更は認めません。 2. 次に指定する六法の中から1冊の持ち込みを認めます。六法は貸与しません。 指定六法：有斐閣「ポケット六法」、三省堂「デイリー六法」、第一法規「司法試験対策六法」、「司法試験用六法」、ぎょうせい「司法試験用六法」 ただし、六法の別冊の付録の持ち込みはできません。また、書き込みや傍線・マーカー等を付したものの、付箋やインデックス等を付したものの等、何らかの手が加えられた六法の持ち込みはできません。 3. 英語・ドイツ語・フランス語を選択したものは、辞書1冊の持ち込みを認めます。辞書は貸与しません。 出版社は特には限定しませんが、紙媒体の辞書に限り、電子化された辞書の持ち込みはできません。 専門用語辞典（例えば、英米法辞典、フランス法律用語辞典、ドイツ法律用語辞典）の持ち込みはできません。							

②口頭試問
専攻した科目を中心に行います。

経済学研究科	①筆記試験（経済学研究科オリジナルサイトの入試案内を参照）					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経済学専攻</td> <td> <p>次の（ア）、（イ）のどちらかを選択し、2科目を受験してください。</p> <p>（ア）専攻科目＋選択科目（専攻科目200点、選択科目100点で採点します）</p> <p>（イ）専攻科目＋英語（専攻科目200点、英語100点で採点します）</p> <p>・専攻科目と選択科目は、次の科目の中からそれぞれ選択してください。</p> <p>理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論</p> <p>・英語は辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p> </td> </tr> <tr> <td>経営学専攻</td> <td> <p>次の（ア）、（イ）のどちらかを選択し、2科目を受験してください。</p> <p>（ア）専攻科目＋選択科目（専攻科目200点、選択科目100点で採点します）</p> <p>（イ）専攻科目＋英語（専攻科目200点、英語100点で採点します）</p> <p>・専攻科目と選択科目は、次の科目の中からそれぞれ選択してください。</p> <p>ただし、同一科目系から2科目は選択できません。</p> <p>〈経営学理論系〉経営学原理、中小企業論</p> <p>〈経営管理系〉労務管理論、経営戦略論、企業金融論、マーケティング論、流通システム論</p> <p>〈会計学系〉財務会計論、国際会計論、会計学、管理会計論</p> <p>〈経営科学系〉経営科学、最適化理論、システム分析論、経営情報システム論、情報管理論、応用社会システム論</p> <p>注）企業金融論、経営科学、最適化理論、システム分析論の演習は、来年度の開講予定がないので専攻とすることはできません。</p> <p>・英語は辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p> </td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆記試験の科目	経済学専攻	<p>次の（ア）、（イ）のどちらかを選択し、2科目を受験してください。</p> <p>（ア）専攻科目＋選択科目（専攻科目200点、選択科目100点で採点します）</p> <p>（イ）専攻科目＋英語（専攻科目200点、英語100点で採点します）</p> <p>・専攻科目と選択科目は、次の科目の中からそれぞれ選択してください。</p> <p>理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論</p> <p>・英語は辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>	経営学専攻
専攻	筆記試験の科目					
経済学専攻	<p>次の（ア）、（イ）のどちらかを選択し、2科目を受験してください。</p> <p>（ア）専攻科目＋選択科目（専攻科目200点、選択科目100点で採点します）</p> <p>（イ）専攻科目＋英語（専攻科目200点、英語100点で採点します）</p> <p>・専攻科目と選択科目は、次の科目の中からそれぞれ選択してください。</p> <p>理論経済学、数量経済学、統計学、日本経済史、西洋経済史、経済政策、北米経済論、国際貿易論、労働経済学、社会保障論、財政学、金融論、産業組織論、企業経済論、ファイナンス論、経済情報システム論</p> <p>・英語は辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>					
経営学専攻	<p>次の（ア）、（イ）のどちらかを選択し、2科目を受験してください。</p> <p>（ア）専攻科目＋選択科目（専攻科目200点、選択科目100点で採点します）</p> <p>（イ）専攻科目＋英語（専攻科目200点、英語100点で採点します）</p> <p>・専攻科目と選択科目は、次の科目の中からそれぞれ選択してください。</p> <p>ただし、同一科目系から2科目は選択できません。</p> <p>〈経営学理論系〉経営学原理、中小企業論</p> <p>〈経営管理系〉労務管理論、経営戦略論、企業金融論、マーケティング論、流通システム論</p> <p>〈会計学系〉財務会計論、国際会計論、会計学、管理会計論</p> <p>〈経営科学系〉経営科学、最適化理論、システム分析論、経営情報システム論、情報管理論、応用社会システム論</p> <p>注）企業金融論、経営科学、最適化理論、システム分析論の演習は、来年度の開講予定がないので専攻とすることはできません。</p> <p>・英語は辞書の持ち込みを認めます（電子辞書、専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>					
	②口頭試問 受験した科目を中心に行います。					
人間文化学科	①筆記試験（専門科目）					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間行動論専攻</td> <td> <p>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。</p> <p>人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野</p> <p>人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p> </td> </tr> <tr> <td>地域文化論専攻</td> <td> <p>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。</p> <p>東アジア文化論講座「日本語学」「日本文学」「東アジア文化」に関する分野</p> <p>西洋文化論講座「言語学」「英語学」「英米文学」「芸術」「比較文化」に関する分野</p> <p>歴史情報論講座「日本史」「世界史」「地理学」に関する分野</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p> </td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆記試験の科目	人間行動論専攻	<p>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。</p> <p>人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野</p> <p>人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>	地域文化論専攻
専攻	筆記試験の科目					
人間行動論専攻	<p>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。</p> <p>人間形成論講座「教育学」「哲学」に関する分野</p> <p>人間環境論講座「社会学」「環境学」「人類学」に関する分野</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>					
地域文化論専攻	<p>次の「 」の学問分野から1つを選択してください。</p> <p>東アジア文化論講座「日本語学」「日本文学」「東アジア文化」に関する分野</p> <p>西洋文化論講座「言語学」「英語学」「英米文学」「芸術」「比較文化」に関する分野</p> <p>歴史情報論講座「日本史」「世界史」「地理学」に関する分野</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の学問分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>					
	②口頭試問 受験した科目を中心に行います。					
心理学研究科	<p>①筆記試験</p> <p>（ア）英語 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書は認めません）。</p> <p>（イ）専門科目</p> <p>②口頭試問 志望動機等を中心に行います。 ※受験者が多数の場合は、筆記試験の成績上位者（定員の3倍程度）を対象に午後からの口頭試問を行います。</p>					
総合リハビリテーション学研究科	①筆記試験					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療リハビリテーション学専攻</td> <td> <p>（ア）外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>（イ）専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。</p> <p>リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p> </td> </tr> <tr> <td>社会リハビリテーション学専攻</td> <td> <p>（ア）専門科目〔100点〕 以下の研究分野の問題を受験してください。</p> <p>総合福祉実践学領域 「総合福祉実践学分野」</p> </td> </tr> </tbody> </table>	専攻	筆記試験の科目	医療リハビリテーション学専攻	<p>（ア）外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>（イ）専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。</p> <p>リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>	社会リハビリテーション学専攻
専攻	筆記試験の科目					
医療リハビリテーション学専攻	<p>（ア）外国語（英語）〔100点〕 英和辞書1冊の持ち込みを認めます（電子辞書・専門用語辞典等は認めません）。</p> <p>（イ）専門科目〔100点〕 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。</p> <p>リハビリテーション科学領域 「基礎生体機能・病態解析学分野」 「脳・精神・神経機能解析学分野」 「身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」</p> <p>・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。（志願者調書提出後の変更は認めません。）</p>					
社会リハビリテーション学専攻	<p>（ア）専門科目〔100点〕 以下の研究分野の問題を受験してください。</p> <p>総合福祉実践学領域 「総合福祉実践学分野」</p>					
	②口頭試問（100点） 受験した科目を中心に行います。					

栄養学研究科	①筆記試験 (ア) 英語 辞書の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞書等は認めません)。 (イ) 専門科目
	次の科目の中から、指導教員の専門科目(第2志望のある場合はその教員の専門科目)を含め、2科目を選択して受験してください。 社会・環境と健康、人体の構造と機能Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、食べ物と健康Ⅰ・Ⅱ・Ⅵ、 基礎栄養学、応用栄養学Ⅰ、臨床栄養学Ⅰ・Ⅱ、公衆栄養学、給食経営管理學、 臨床生理学、臨床化学、臨床血液学、臨床微生物学、臨床免疫学 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の科目を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません)。 ・人体の構造と機能Ⅲ、公衆栄養学、臨床微生物学は来年度開講する予定がありませんので、指導教員の専門科目として受験することはできません。
	②口頭試問 受験した科目を中心に行います。

(2) 博士後期課程

法学研究科	①筆記試験(外国語) 次の3ヶ国語から1ヶ国語選択 英語・ドイツ語・フランス語 ②口頭試問 修士論文等を中心に行います。 注記 1. 筆記試験で選択する外国語は出願時に志願者調書の所定欄に記入してください。出願受理後は如何なる理由があっても、科目の変更は認めません。 2. 筆記試験では、辞書1冊の持ち込みを認めます。辞書の貸与はしません。 出版社は特には限定しませんが、紙媒体の辞書に限り、電子化された辞書の持ち込みはできません。 専門用語辞典(例えば、英米法辞典、フランス法律用語辞典、ドイツ法律用語辞典)の持ち込みはできません。				
経済学研究科	①筆記試験(英語) (100点で採点します)。 辞書の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 ②口頭試問 修士論文等を中心に行います。				
人間文化科学研究科	①口頭試問 修士論文等を中心に行います。				
心理学研究科	①筆記試験(英語) ②口頭試問 修士論文等を中心に行います。				
総合リハビリテーション学研究科	①筆記試験 <table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>筆記試験の科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療リハビリテーション学専攻</td> <td>(ア) 外国語(英語) [100点] 英和辞書1冊の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 (イ) 専門科目 [100点] 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域「基礎生体機能・病態解析学分野」 「精神・身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません)。</td> </tr> </tbody> </table> ②口頭試問(100点) 卒業論文・修士論文等を中心に行います。	専攻	筆記試験の科目	医療リハビリテーション学専攻	(ア) 外国語(英語) [100点] 英和辞書1冊の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 (イ) 専門科目 [100点] 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域「基礎生体機能・病態解析学分野」 「精神・身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません)。
専攻	筆記試験の科目				
医療リハビリテーション学専攻	(ア) 外国語(英語) [100点] 英和辞書1冊の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 (イ) 専門科目 [100点] 次の科目の中から希望する研究分野の問題を選択して受験してください。 リハビリテーション科学領域「基礎生体機能・病態解析学分野」 「精神・身体機能・運動解析学分野」 「生活・環境支援学分野」 ・あらかじめ受験しようとする筆記試験の研究分野を志願者調書所定欄に記入してください。 (志願者調書提出後の変更は認めません)。				
食品薬品総合科学研究科	①筆記試験(英語) 辞書の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 ②口頭試問 修士論文等を中心に行います。				

(3) 博士課程

薬学研究科	①筆記試験(英語) 辞書の持ち込みを認めます(電子辞書、専門用語辞典等は認めません)。 ②口頭試問 卒業論文・修士論文等を中心に行います。
-------	--

8. 試験時間

(1) 修士課程

法学研究科 ^{*1}	法学専攻 国際関係法学専攻	9:30～11:30		13:30～
		2科目(外国語・専門科目)		口頭試問
経済学研究科 ^{*1}	経済学専攻 経営学専攻	10:00～11:00	11:00～12:00	13:30～
		専攻科目	英語または選択科目	口頭試問
人間文化学研究科 ^{*1}	人間行動論専攻 地域文化論専攻	9:30～12:00		13:30～
		専門科目		口頭試問
心理学研究科 ^{*1} _{*2}	心理学専攻	9:30～11:00	11:20～12:10	13:30～
		専門科目	英語	口頭試問
総合リハビリテーション学 研究科 ^{*1}	医療リハビリテーション学専攻	9:30～10:30	10:40～12:10	13:30～
		英語	専門科目	口頭試問
	社会リハビリテーション学専攻	10:40～12:10		13:30～
		専門科目		口頭試問
栄養学研究科 ^{*1}	栄養学専攻	9:30～10:30	10:40～12:10	13:30～
		英語	専門科目	口頭試問

※1 筆記試験に英語(外国語)が課されている研究科(専攻)および人間文化学研究科については、出願者が実用英語技能検定(英検)、TOEFL-iBT、TOEIC公開テスト(L&R)、IELTSを受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。(ただし、対象となる成績は2021年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。)

※2 心理学研究科については、出願者が心理学検定を受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。
上記の取り扱いについては、(P9)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

(2) 博士後期課程

法学研究科 ^{**}	法学専攻	9:30～11:30		13:30～
		外国語		口頭試問
経済学研究科 ^{**}	経済学専攻	10:00～11:30		13:30～
		英語		口頭試問
人間文化学研究科	人間行動論専攻 地域文化論専攻	10:30～		
		口頭試問		
心理学研究科 ^{**}	心理学専攻	10:00～11:30		13:30～
		英語		口頭試問
総合リハビリテーション学 研究科 ^{**}	医療リハビリテーション学専攻	9:30～10:30	10:40～12:10	13:30～
		英語	専門科目	口頭試問
食品薬品総合 科学研究科 ^{**}	食品薬品総合科学専攻	9:30～11:00		16:00～
		英語		口頭試問

※筆記試験に英語(外国語)が課されている研究科(専攻)については、出願者が実用英語技能検定(英検)、TOEFL-iBT、TOEIC公開テスト(L&R)、IELTSを受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。

(ただし、対象となる成績は2021年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。)

上記の取り扱いについては、(P9)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

(3) 博士課程

薬学研究科 ^{**}	薬学専攻	9:30～11:00		13:30～
		英語		口頭試問

※薬学研究科薬学専攻については、出願者が実用英語技能検定(英検)、TOEFL-iBT、TOEIC公開テスト(L&R)、IELTSを受検した場合、その成績を出願時に提出することができます。

(ただし、対象となる成績は2021年4月1日以降に受検した試験の結果であり、英語を母国語としない出願者に限ります。)

上記の取り扱いについては、(P9)「9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて」を参照してください。

9. 外部試験成績を提出した場合の取り扱いについて

外部試験の成績を提出した場合は、下表のとおり取り扱います。

- (1) 外部試験成績（英語）を提出した場合の本学独自試験（英語）の受験および成績の取り扱い方法について

課程	研究科		入学試験当日の筆記試験 (英語)について 【本学独自試験】	外部試験成績の取り扱い方法
修士課程	法学研究科	法学専攻 国際関係法学専攻	受験必須 (受験科目として英語を 選択する場合)	外部試験と本学独自試験（英語） の有利な方を英語の成績として 取り扱います。
	経済学研究科	経済学専攻 経営学専攻	受験必須 (受験科目として英語を 選択する場合)	外部試験と本学独自試験（英語） の有利な方を英語の成績として 取り扱います。
	心理学研究科	心理学専攻	受験必須	外部試験と本学独自試験（英語） の有利な方を英語の成績として 取り扱います。
	栄養学研究科	栄養学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	総合リハビリテーション学 研究科	医療リハビリテーション学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
博士 後期 課程	法学研究科	法学専攻	受験必須 (受験科目として英語を 選択する場合)	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	経済学研究科	経済学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	心理学研究科	心理学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	総合リハビリテーション学 研究科	医療リハビリテーション学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
	食品薬品総合科学 研究科	食品薬品総合科学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。
博士 課程	薬学研究科	薬学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験 (英語)の成績に加味します。

- (2) 外部試験成績（英語）を提出した場合の本学独自試験（専門科目）の受験および成績の取り扱い方法について

課程	研究科		入学試験当日の筆記試験 (専門科目)について 【本学独自試験】	外部試験成績の取り扱い方法
修士 課程	人間文化学研究科	人間行動論専攻 地域文化論専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験(専 門科目)の成績に加味します。

- (3) 外部試験成績（心理学検定）を提出した場合の本学独自試験（専門科目）の受験および成績の取り扱い方法について

課程	研究科		入学試験当日の筆記試験 (専門科目)について 【本学独自試験】	外部試験成績の取り扱い方法
修士 課程	心理学研究科	心理学専攻	受験必須	外部試験成績を本学独自試験(専 門科目)の成績に加味します。

10. 出 願 書 類

(1) 入学試験志願票（A票）・副票（B票）

必要事項を記入し、切り離さないで出願書類に同封してください。

副票（B票）の写真は出願前3ヵ月以内に撮影したもので、上半身正面向き、脱帽、背景無地のものを貼付してください。写真は入学が許可された場合に学生証に使用しますので、それに相応しい服装としてください。

〔入学検定料領収書（C票）、振込依頼書（D票）は入学検定料を金融機関で振り込む際に使用します。出願書類に同封する必要はありません。〕(P13)「13. 入学検定料の納入方法」を参照してください。

(2) 入学試験志願者調査

①法学研究科および経済学研究科については専攻科目、人間文化学研究科人間行動論専攻・地域文化論専攻については所属を志望する講座〔領域〕名、総合リハビリテーション学研究科については研究分野と希望する指導教員名、栄養学研究科については指導教員名と部門名を必ず記入してください。

②入学試験志願者調査の各記入欄を記入してください。

(3) 卒業証明書または同見込証明書（原本）

①修士課程志願者は、大学（もしくは修了時に高度専門士の称号が付与される専修学校）の卒業証明書もしくは同見込証明書

②博士後期課程または博士課程の志願者は、大学の卒業証明書および大学院修士課程（または専門職大学院）の修了証明書もしくは同見込証明書

(4) 学業成績証明書（出願前3ヵ月以内に出身大学において作成し、厳封したものに限りま

①修士課程志願者は、大学（もしくは修了時に高度専門士の称号が付与される専修学校）の学業成績証明書

②博士後期課程または博士課程の志願者は、大学および大学院修士課程（または専門職大学院）の学業成績証明書

※証明書記載の氏名が婚姻等により現在の氏名と異なる場合は、婚姻など姓（名）が変わった理由を記載したメモを添付してください。

(5) 受験票送付用封筒（本学所定）

封筒に郵便番号・住所・本人氏名を明記してください。

(6) 研究計画書（人間文化学研究科修士課程・博士後期課程、心理学研究科博士後期課程および総合リハビリテーション学研究科修士課程・博士後期課程）

【人間文化学研究科（修士課程・博士後期課程）】

本学所定用紙に、ワープロ印刷または手書きで記入してください。2枚同封してありますが、複数枚使用する際は各頁に通し番号を付けてください。ただし、提出する研究計画書は4頁以内（4,500字以内）に収めてください。

【心理学研究科（博士後期課程）・総合リハビリテーション学研究科（修士課程・博士後期課程）】

A4用紙に2,400字以内（ワープロ印刷）にまとめて提出してください。複数枚にわたる場合は、頁番号を付けてください（様式は任意）。

(7) 卒業論文の要旨・志望動機（心理学研究科修士課程のみ）

卒業論文について

卒業論文のテーマと要旨（提出前の場合は、出願時までの進捗状況）について、A4用紙800字以内（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。ただし、卒業論文を作成していない場合は研究計画書を提出してください。

志望動機について

以下に示すテーマについて、A4用紙800字以内（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。

「心理学研究科に入学後、あなたは何を学びたいと考えていますか？ 公認心理師資格取得後の将来像と関連させて書いてください。」

- (8) 志望動機の提出について（薬学研究科および総合リハビリテーション学研究科修士課程・博士後期課程）

A 4 用紙に 800 字程度（ワープロ印刷）にまとめて提出してください（様式は任意）。

- (9) 博士課程・博士後期課程志願者の論文等の提出について

【法学研究科】

修士課程修了者は修士論文（リサーチペーパー等）および修士論文（リサーチペーパー等）の要旨を各 3 部、修士課程修了見込み者〔第 1 次募集は受験できません〕は修士論文（リサーチペーパー等）および修士論文（リサーチペーパー等）の要旨の予定原稿（後日、本稿とさしかえます）を各 3 部提出してください。専門職学位課程修了者は修士論文に代わる研究論文および研究論文の要旨を各 3 部、提出してください。

【経済学研究科】

修士課程修了者は修士論文および修士論文の要旨を各 3 部、修士課程修了見込み者は修士論文および修士論文の要旨の予定原稿（後日、本稿とさしかえます）を各 3 部提出してください。専門職学位課程修了者は修士論文に代わる研究論文および研究論文の要旨を各 3 部、提出してください。

【人間文化科学研究科・心理学研究科】

修士課程修了（見込み）者は修士論文を 3 部提出してください。

【総合リハビリテーション学研究科・薬学研究科】

口頭試問で発表する卒業論文、修士論文またはその他研究論文の要旨を A 4 用紙 2 枚にまとめて各 3 部提出してください。

【食品薬品総合科学研究科】

修士課程修了者は修士論文および修士論文の要旨を各 3 部、修士課程修了見込み者は修士論文および修士論文の要旨の予定原稿（後日、本稿とさしかえます）を各 3 部提出してください。ただし、修士課程修了見込み者で第 1 次試験を受験する場合は修士論文の要旨の予定原稿（後日、修士論文および修士論文の要旨の本稿とさしかえます）を 3 部提出してください。

- (10) 英語外部試験の成績証明書*（原本）

以下の成績証明書（原本）のいずれかを提出してください。

- ・ 実用英語技能検定（英検）合格証明書
- ・ TOEFL-iBT Examinee Score Report または Test Taker Score Report
- ・ TOEIC 公開テスト（L&R）Official Score Certificate
- ・ IELTS 成績証明書

※英語の外部試験のスコアを筆記試験の成績として取り扱う研究科（専攻）を出願する方で、その成績を外国語（英語）の成績として扱うことを希望する場合は、出願時に提出してください。

受験する研究科により、それによる本学独自試験の受験有無や成績の取り扱い方法が異なりますので、詳細は P8～9 を参照してください。

※上記の成績証明書を提出できるのは、2021 年 4 月 1 日以降に受検した試験であり、英語を母国語としない出願者に限ります。

※返却が必要な証明書は出願時に原本確認を行いコピーを取った後、原本を郵送で返却します。原本確認ができないコピーでの出願は受理しません。

- (11) 心理学検定の合格証*（原本）

心理学検定の成績を専門科目の成績として扱う（本学独自試験の成績に加味する）ことを希望する場合は、出願時に提出してください。

※出願時に原本確認を行いコピーを取った後、原本を郵送で返却します。原本確認ができないコピーでの出願は受理しません。

11. 出 願 方 法

(1) 郵送で出願する場合

出願書類を本学所定の出願用封筒に同封し、出願期間内に
出願（必着）してください。

(2) 窓口出願の場合

出願書類を本学所定の出願用封筒に同封し、出願期間内の平日9時00分～17時00分（11時45分～12時45分は除く）に受付場所へ提出してください。

受付場所：本学入学・高大接続センター（有瀬キャンパス4号館3階）

（ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）

※別添の開講科目・担当者は2023年度のものであり、2024年度については変更する場合がありますので、出願手続の前に、必ず専攻希望科目等を本学入学・高大接続センターへ問い合わせてください。

※受験票は後日郵送します。試験実施2日前までに受験票が未着の場合は、必ず本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

※一度受理した書類および入学検定料の返還請求には応じません。

ただし、入学検定料を納入後、出願しなかった場合は、返還の対象となりますので、本学ホームページ「入試サイト」の「入学検定料の返還について」を確認のうえ返還請求を行ってください〔2024年3月31日(日)消印有効〕。

◎受験に際して特別な配慮を要する方へ

病気・負傷や障がい等の理由により、受験時または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

◎被災者特別措置

本学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験者の機会の確保を図るために、「災害救助法適用地域」で被災した受験者に対して、入学検定料・入学金・学費減免等の特別措置を講じます。特別措置申請の際は、必ず、出願前に本学入学・高大接続センターまで連絡してください。

12. 出願書類の記入上の注意

(1) 記入方法

記入はすべて黒のペンまたはボールペンを用い、文字は字体をくずさずに楷書で、数字は算用数字で記入してください。誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消して訂正するか、または修正液等を使用して正しく記入してください。

(2) 氏名

①日本国籍の方は、戸籍簿に記載されている氏名を記入してください。ただし、本学システムにおいて使用できない漢字はそれに近い漢字に置き換えることがあります。

②外国籍の方は、住民票に記載されている氏名（外国名、日本名が複数記載されている場合は、入学後使用希望のもの）を記入してください。

各種証明書は、出願書類に記入した氏名と同じ氏名のものを提出してください。

13. 入学検定料の納入方法

- 入学試験志願票（A票）、副票（B票）、入学検定料領収書（C票）、振込依頼書（D票）は一枚綴りになっており、必要事項を記入後、切り離さずに金融機関の窓口を持参し、「電信扱い」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行を除きます）から入学検定料を必ず「電信扱い」で振り込んでください（文書扱振込、ATM振込は不可）。なお、三菱UFJ銀行の本・支店から振り込む場合に限り手数料は不要です。
- 入学検定料振込後、入学試験志願票（A票）と入学検定料領収書（C票）に取扱金融機関収納印が押印されているか必ず確認してください（収納印のないものは無効とします）。
- 入学検定料領収書（C票）は、本人が大切に保管しておいてください。

D票（振込依頼書）

(D) 2024年度 入学検定料 電信扱 振込依頼書
神戸学院大学 (文書扱不可)

依頼日	2023年 8月 23日	電信扱 手数料	
振込先	三菱UFJ銀行 明石支店 普 762	金額	¥ 000
住所	神戸市西区伊川谷町有瀬	内	
フリガナ	コウベガクインダイガク	訳	
氏名	神戸学院大学 TEL.(078) 974-1551	1. 三菱UFJ銀行本・支店での振込に限り手数料は不要。	
整理番号	カタカナ氏名	金融機関取扱期間(厳守)	
76012345	コウベガクインダイガク	[9月9日(土)実施の入学試験] 2023年8月16日(水)~8月30日(水)	
漢字氏名	神戸学	[2月14日(水)実施の入学試験] 2024年1月4日(木)~1月18日(木)	
住所	神戸市西区伊川谷町有瀬518 TEL.(078)974-1972		

取扱金融機関へお願い
1. 太線の枠内の数字・文字を打電してください。
2. 打電の際は、必ず整理番号・カタカナ氏名の順で打電してください。
3. 収納印を(A)・(C)・(D)票の①~③の3カ所に必ずもれなく正確に押印のうえ、(A)~(C)票を依頼人にお渡しください。
4. ATM振込、文書扱振込は認めません。

志願者(依頼人)の注意事項
①ゆうちょ銀行では取扱できません。
②金融機関備え付けの電信用振込用紙への書き替えを依頼された時(ATM振込はできません)
1. 振込先金融機関は、三菱UFJ銀行 明石支店と記入してください。
2. 金額欄は、検定料の金額を記入してください。
3. 受取人欄 預金種目は、普通預金に○印を付け、口座番号には、762と書き、受取人名は、コウベガクインダイガクと記入してください。
4. 依頼人氏名欄 フリガナ欄には、入学試験志願票に記載の整理番号・カタカナ氏名の順で記入し、打電するよう金融機関に依頼してください。

(例)

依頼人	氏名	(フリガナ) 76012345 コウベ マナブ (※必ず志願者氏名を記入してください)
	氏名	神戸学

5. 必ず(A)・(C)票に収納印を押してもらってください。

- ①必要事項をもれなく記入してください。
 - ②志願者の氏名をカタカナで左端より記入し、姓と名の間を1コマあけ、長音記号(ー)は使用しないでください。濁点・半濁点は1コマとしてください。
 - ③志願者の氏名を漢字で記入してください。
- 〔金融機関備え付けの電信用振込用紙への別途記入を依頼されたとき〕
金融機関によっては、金融機関備え付けの「振込依頼書」への記入を求められる場合があります。その時は、次の要領で記入してください。
- ①振込依頼書は、金融機関備え付けの電信用振込依頼書を使用してください(ATM振込はできません)。
 - ②お振込先欄は、三菱UFJ銀行 明石支店と記入してください。
 - ③金額欄は、検定料の金額を記入してください。
 - ④お受取人欄の預金種目は、普通預金に○印をし、口座番号欄は、762と記入し、おなまえ欄は、

コウベガクインダイガク
神戸学院大学

- と記入してください。
- ⑤ご依頼人欄は必ず志願者本人の氏名を記入し、フリガナ欄は固有の整理番号(A・C・D票に印刷されている8ケタの整理番号)を記入した後に、氏名のフリガナをカタカナで記入してください。記入が終われば、振込依頼書と一緒にA~C票を提示し、A・C票に収納印を押してもらってください。

14. 受験当日等の注意

(1) 試験場について

研究科によって、試験場が異なりますので注意してください。

有瀬キャンパス (神戸市西区伊川谷町有瀬 518)	経済学研究科、人間文化科学研究科、心理学研究科、 総合リハビリテーション学研究科、栄養学研究科、食品薬品総合科学研究科
ポートアイランド第1キャンパス (神戸市中央区港島1-1-3)	法学研究科、薬学研究科

公共交通機関を利用してお越しください。

(2) 集合時間について

試験時間開始 20分前までに試験室または控室へ入室してください。試験室または控室等の詳細は、受験票に同封する文書を確認してください。

(3) 遅刻について

毎試験開始後 30分以上遅刻した者には受験を許可しません。また、試験開始後は試験が終了するまで、途中退出を認めません。

- (4) 受験票について
受験票を忘れたり紛失したりした場合は、試験当日に入試本部で仮受験票の発行を受けてください。
- (5) 試験当日、学校保健安全法によって出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、治癒していない方は、他の受験者および監督者等に感染するおそれがあるため、受験をご遠慮願います。なお、それらの感染症に罹患し、入学試験を欠席する場合の対応は、決定次第、本学ホームページ「入試サイト」で公表しますので、出願前に必ず確認してください。
- (6) 第1次（9月9日）において、地震等の災害、台風の接近に伴う交通公共機関の乱れおよび計画運休等により、試験が実施できない場合は、予備日に試験日を変更することがあります。変更する場合は、試験当日の午前8時までに本学ホームページにて、その旨を発表します。

15. 合格発表

- (1) 合格発表日の午前10時00分頃に本学ホームページ「入試サイト」で合格者の受験番号を発表します（学内掲示は行いません）。ホームページへの掲載は合格発表日を含め5日間とします。
- (2) 合格通知書は速達郵便で発送します。不合格通知書は発送しませんのでご了承ください。
合格者の方で、合格発表日から5日以上たっても合格通知書が届かない場合は、本学入学・高大接続センターへ連絡してください。

16. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を郵送しますので、到着後速やかに確認してください。

入学手続期間に次の(1)(2)双方を行うことにより入学手続が完了し、本学への入学が許可されます。

- (1) 合格通知書と同封される振込依頼書を使用し、入学時納入金（入学金と1年次前期学費・委託徴収金）を納入する。
- (2) 合格者に郵送される「入学手続に関する書類（入学のしおり）」を参照し、受験ポータルサイト「UCARO」に必要情報を登録する。

—入学手続に関する注意—

- ①入学時納入金は、「電信扱い」の振り込みができる金融機関（「ゆうちょ銀行」を除く。）で納入してください。
- ②金融機関において10万円を超える現金の振り込みを行う場合は、振込手続をするご本人を確認する書類の提示を求められます。本学からお送りする振込依頼書とともに、本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポートなど）を忘れずご持参ください。
- ③入学時納入金が入学手続期間に納入されない場合は、入学を許可いたしません。
- ④一度受理した入学金は、理由のいかんにかかわらず返還いたしません。

17. 納入金 (参考 2023 年度)

(単位 円)

研究科・専攻 区分 費目	法学研究科・経済学研究科			人間文化科学研究科			心理学研究科			総合リハビリテーション学研究科				
	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	人間行動論専攻・地域文化論専攻			心理学専攻			社会リハビリテーション学専攻				
				入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額		
入学金	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—		
授業料	198,000	198,000	396,000	198,000	198,000	396,000	270,000	270,000	540,000	225,500	225,500	451,000		
施設設備維持充実費	55,000	55,000	110,000	55,000	55,000	110,000	90,000	90,000	180,000	71,500	71,500	143,000		
委託	学会入会金	1,000	—	—	1,000	—	—	—	—	—	1,000	—	—	
	学会費	修士	5,000	—	—	4,000	—	—	—	—	—	2,000	—	2,000
		博士	7,500	—	—	6,000	—	—	—	—	—	—	—	—
学会終身会費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
徴収	同窓会費予納金	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—	
金	学生教育 研究災害 傷害保険料	修士	1,750	—	—	1,750	—	—	1,750	—	—	1,750	—	—
		博士	2,600	—	—	2,600	—	—	2,600	—	—	—	—	—
	小計	修士	37,750	—	—	36,750	—	—	31,750	—	—	34,750	—	2,000
	博士	41,100	—	—	39,600	—	—	32,600	—	—	—	—	—	
合計	修士	490,750	253,000	506,000	489,750	253,000	506,000	591,750	360,000	720,000	531,750	297,000	596,000	
	博士	494,100	253,000	506,000	492,600	253,000	506,000	592,600	360,000	720,000	—	—	—	
年額	修士	743,750		506,000	742,750		506,000	951,750		720,000	828,750		596,000	
	博士	747,100		506,000	745,600		506,000	952,600		720,000	—		—	

研究科・専攻 区分 費目	総合リハビリテーション学研究科 医療リハビリテーション学専攻			栄養学研究科			食品薬品総合科学研究科			薬学研究科			
	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	入学時	1年次 後期	2年次 以降年額	
入学金	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—	200,000	—	—	
授業料	253,000	253,000	506,000	231,000	231,000	462,000	253,000	253,000	506,000	253,000	253,000	506,000	
施設設備維持充実費	77,000	77,000	154,000	77,000	77,000	154,000	77,000	77,000	154,000	77,000	77,000	154,000	
委託	学会入会金	1,000	—	—	—	—	—	—	—	1,000	—	—	
	学会費	修士	2,000	—	2,000	—	—	—	—	—	—	—	
		博士	2,000	—	2,000	—	—	—	—	—	—	—	
学会終身会費	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25,000	—	—	
徴収	同窓会費予納金	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—	30,000	—	—
金	学生教育 研究災害 傷害保険料	修士	1,750	—	—	1,750	—	—	—	—	—	—	
		博士	2,600	—	—	—	—	—	2,600	—	—	3,300	
	小計	修士	34,750	—	2,000	31,750	—	—	—	—	—	—	
	博士	35,600	—	2,000	—	—	—	—	32,600	—	—	59,300	
合計	修士	564,750	330,000	662,000	539,750	308,000	616,000	—	—	—	—	—	
	博士	565,600	330,000	662,000	—	—	—	562,600	330,000	660,000	589,300	330,000	660,000
年額	修士	894,750		662,000	847,750		616,000	—		—	—		
	博士	895,600		662,000	—		—	892,600		660,000	919,300		660,000

- (注) 1. 納入金の金額については、必ず合格通知書とともに送付される書類で確認してください。在学期間中に消費税（復興税等別名称のものを含む）の増税が行われた場合は、増税率の範囲内において学費（授業料および施設設備維持充実費）を改定することがあります。
2. 本学学部卒業者（卒業見込み者）ならびに本学大学院に在籍したことのある者については、入学金および同窓会費予納金を免除します。また、その在籍中に所属していた学会に所属する場合は、入会金（薬学研究科においては入会金および学会終身会費）を免除します。
3. 総合リハビリテーション学研究科の学会費は1年分です。

18. 奨学金等について

(1) 大学院学生対象の学内奨学金

種類 内容	大学院支給奨学金 (大学院経済支援給付奨学金)	大学院特別奨学金 (大学院研究奨励給付奨学金)
金額	各研究科の学費（授業料および施設設備維持充実費）の2分の1（支給）	研究科により年額18万円または22万円（支給）
採用人数	全研究科全年5名程度	原則、各研究科各課程ごとの収容定員の2分の1
応募資格	学費（授業料および施設設備維持充実費）の支弁に支障のある者	研究に熱意を持ち、学業、人物ともに優秀であり、大学院各研究科長の推薦した者
期間	1年限り（更新可）	1年限り（更新可）

※大学院支給奨学金（大学院経済支援給付奨学金）と大学院特別奨学金（大学院研究奨励給付奨学金）は、併用して受給することはできません。

(2) TA 制度

TA（Teaching Assistant）制度があります。TA に採用されると、仕事量に応じて月額4万円を限度に報酬があります。

19. 入学辞退について

入学時納入金を納入後に入学を辞退する場合は、入学辞退届を郵送（簡易書留）してください。2024年3月31日(日)まで（消印有効）に届け出があった者については、入学金を除いた納入金を返還します。

●入学辞退届用紙は、合格発表時に送付する入学手続に関する書類に同封します。

20. 入学時に必要な書類について

大学・大学院（修士課程）・専門職大学院・専修学校の専門課程を卒業見込み・修了見込みで受験した方は、卒業証明書・修了証明書（いずれも原本）を入学時に提出していただきますので事前に取得しておいてください。提出日については、入学手続者に対して別途通知します（本学出身者は不要です）。なお、提出されない場合は入学資格が確認できないため、本学への入学を取り消すことがあります。

21. 注 意 事 項

- (1) 出願書類中に不備があるものおよび出願期間を過ぎたものは、受理しません。
- (2) 出願書類の記載事項について、提出後の変更は認めません。
- (3) 記載事項に、事実と反する事項があった場合には、入学を取り消すことがあります。

22. 入学試験の成績照会について（不合格者のみ申請可能）

入学試験の成績照会を希望する場合は、第三者への個人情報の漏洩を防止するため、本学入学・高大接続センター窓口（有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）にて本人（またはその代理人）であることを確認したうえで、次のとおり入学試験の成績照会に応じます。

- ・不合格者のみが申請可能です。
- ・成績照会の内容は受験した各科目および口頭試問の評価です。
- ・申請期間は当該入試の合格発表日から2024年6月28日(金)とします。
- ・過年度入試の成績照会には応じません。
- ・成績照会希望者は本学入学・高大接続センター窓口（有瀬キャンパス4号館3階、ポートアイランド第1キャンパスA号館1階）で、本人であることを確認できるもの（例 運転免許証）および受験票をご提示ください。代理人による申請の場合は代理権を有することを証明する書面〔委任状（様式は本学ホームページ「入試サイト」に掲載）〕も併せて持参してください。

23. 長期履修制度について

次のとおり長期履修制度を定めていますので、長期履修を希望される方は出願前に本学入学・高大接続センターまでお問い合わせください。

研究科	課程	標準修業年限	手続期間	備考
法学研究科	修士	3年	入学前の所定の期間	申請許可後の修業年限の変更は認められません
経済学研究科				
人間文化学研究科				
心理学研究科				
栄養学研究科				
総合リハビリテーション学研究科	博士後期	3年又は4年	入学前の所定の期間	/
総合リハビリテーション学研究科				
食品薬品総合科学研究科	博士	4年、5年又は6年	入学前の所定の期間	
薬学研究科				

※所定の手続期間に書類を提出し、学長または研究科長の許可を得なければなりません。

※所定書類および履修、学費等の詳細については別途定めます。

24. 個人情報の取り扱いについて

受験した方の個人情報については、「神戸学院大学個人情報保護規程」に基づいて、入学試験の実施、合格発表、入学手続ならびに入学前の準備や入学後の学生生活に本学が利用することに限定し、適正に取り扱うとともに機密性の保持に努めます。

なお、出願時に提供された個人情報を入学試験の実施、入学者の受け入れおよび調査分析を目的として機密保持契約を締結した業務委託会社に預託する場合があります。この場合、当該業務委託会社の個人情報の取り扱いについて本学が監督いたします。

〈入学試験に係る個人情報についての照会窓口〉

神戸学院大学 入学・高大接続センター

兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬 518

TEL 078-974-1972 (直通) FAX 078-976-7294

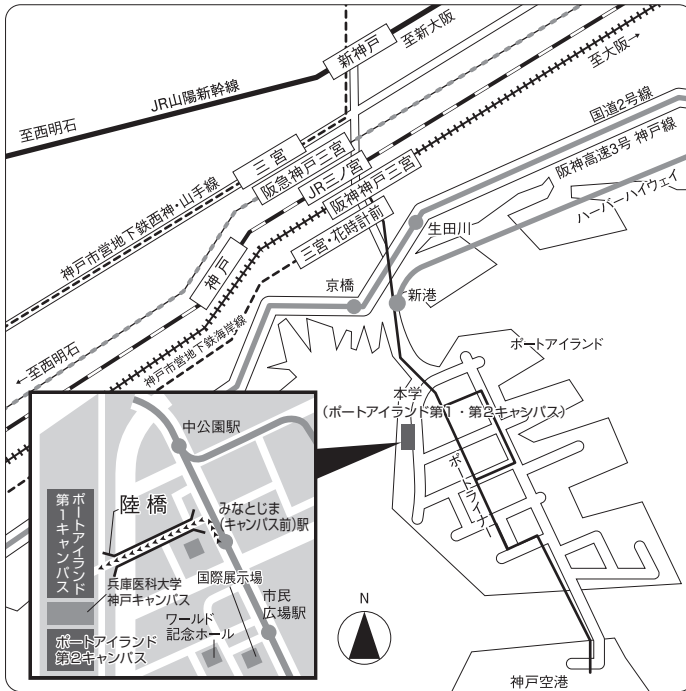
(平日 9時～17時30分 土日祝休)

25. その他

今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、入学試験要項に記載されている内容とは異なる方法で選考を実施することがあります。

変更が生じた際は、その内容を速やかに本学ホームページでお知らせします。

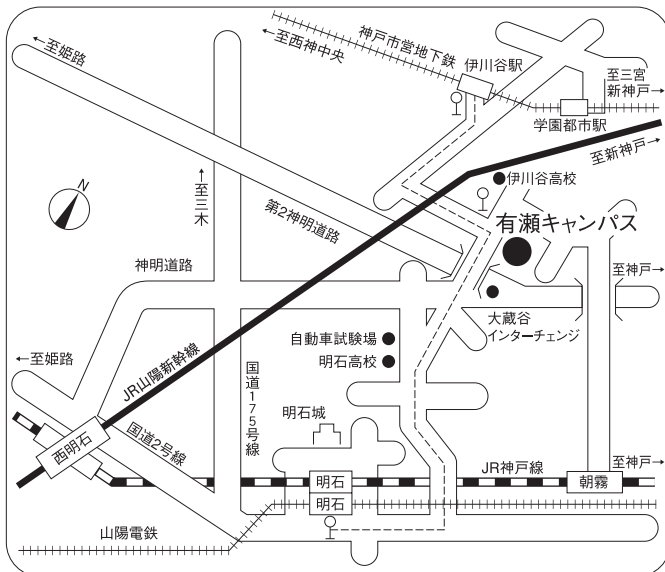
ポートアイランド第1・第2キャンパス



交通機関の案内

- 電車
 - JR神戸線「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、神戸市営地下鉄「三宮駅」から神戸新交通ポートライナーに乗りし「みなとじま（キャンパス前）駅」下車。西へ徒歩約6分
- 直通バス
 - 「三宮駅前」から「ポーアイキャンパス行」バスで約14分、
 - 「神戸駅南口」から「ポーアイキャンパス行」バスで約15分

有瀬キャンパス



交通機関の案内

- 電車/JR
 - JR神戸線「明石駅」南側西ロータリー「⑦番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学方面行」に乗りし、「神戸学院大学」下車
- 電車/神戸市営地下鉄
 - 神戸市営地下鉄 西神・山手線「伊川谷駅」駅前バス停「④番」のりばから、神姫バス「神戸学院大学経由明石駅行」に乗りし、「神戸学院大学」下車
- 直通バス
 - 「三宮（阪神三宮東口）」から快速バス「神戸学院大学有瀬キャンパス方面行」に乗りし、「神戸学院大学（KAC）」または「神戸学院大学口」下車

神戸学院大学 入学・高大接続センター

郵便番号 651-2180
 住 所 神戸市西区伊川谷町有瀬 518
 電 話 (078) 974-1972 (受験者お問い合わせダイヤル)
 (078) 974-1551 (代表)
 E-mail nyushi@j.kobegakuin.ac.jp
 ホームページ <https://www.kobegakuin.ac.jp>